

動物ふぁいる No.67

平川動物公園

生き物ずかん

シュレーゲルアオガエル

【平川動物公園 ☎261-2326 FAX261-2328】



シュレーゲルアオガエルは、体長3～5cmほどで、水田や湿地の草、低木の上で生活し、昆虫などを食べます。名前の響きに反して、日本にしか生息していない日本固有種です。

九州に生息している緑色のカエルは、ニホンアマガエルとシュレーゲルアオガエルのみです。シュレーゲルアオガエルは知名度が低く、ニホンアマガエルに間違われることが多いですが、鳴き声で聞き分けることができます。夜の静けさの中でカエルの大合唱に耳を澄ますと、2種類の鳴き声が聞こえてくるかもしれません。低音の「グエグエグエ…」という鳴き声がニホンアマガエル。一方、シュレーゲルアオガエルは比較的高音で「コロコロコロ…」という鳴き声。

同園では、野生の個体が例年4～5月によく見られ、鳴き声が聞こえてきます。どうぶつ学習館で展示中の個体はメスなので、鳴くことはありませんが、がっしりとして鮮やかな緑色の体を、ぜひ観察してみてください。

かごしまフォロワー

男子プロバスケットボール・B3リーグ

かごフォロ

鹿児島レブナイズ 武藤 修平 選手

【広報課 ☎216-1133 FAX216-1134】



昨シーズン、過去最高成績を収めたチームの主力として活躍した武藤選手にお話を伺いました。

バスケットを始めたのは、小学4年生で地元・茨城のスポーツ少年団に入ったのがきっかけです。中学でも恩師の「一生懸命やれば、必ず誰かが見ていてくれる」という言葉を信じ、バスケットを続けました。高校は、秋田の強豪・能代工業高校に進学。毎日ヘトヘトになるまで鍛えられました。その後、大学から実業団へと進み、2017-18シーズンからはプロに転向しました。

鹿児島レブナイズには昨シーズンに加入しましたが、その決め手は「地域の応援の熱量」。何度も足を運んでくれるファンの存在など、地域一丸となった盛り上がりを感じたからです。

昨シーズンの成績は、どんなチームが相手でも、しっかりと自分たちのレベルアップを図り、戦い抜いた結果だと思えます。一方、勝利への貪欲さが必要で、昇格して上のステージでも勝負できるよう、今後もチームとして成長していきたいです。



チームの公共施設での練習など、ファンだけでなく、市民の皆さんのご協力に大変感謝しています。プロのバスケットの試合は、迫力満点のダンクシュートなど、非日常を味わえる場所。ぜひ一度、現地で観戦してもらえると嬉しいです。(インタビューの詳細は広報課フェイスブックなどでチェック)



学芸員オススメ! No.84 オディロン・ルドン『聖ヨハネ黙示録 市立美術館の逸品 「…日を着たる女ありて」』

【市立美術館 ☎224-3400 FAX224-3409】

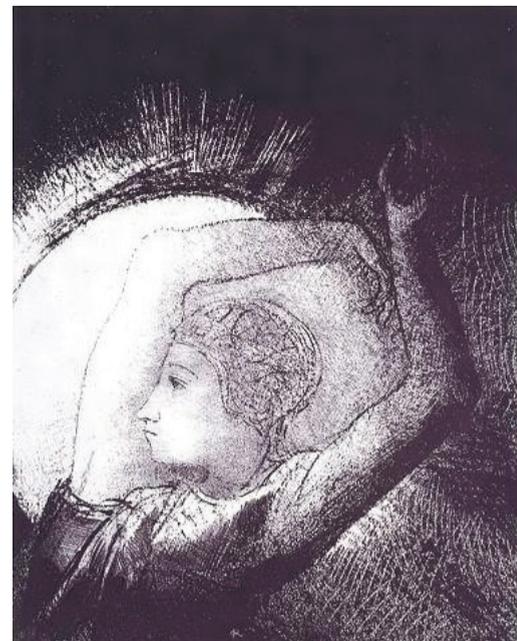
黒に魅せられた画家

幻想的な作風で知られるフランスの画家ルドンは、画業の前半はもっぱら黒を用いた木炭デッサンや版画を制作し、50歳を過ぎてから色鮮やかなパステル画や油彩画を描き始めたユニークな作家です。

本作を含む12枚の作品が収録された石版画集『聖ヨハネ黙示録』は、預言者ヨハネによって記され、キリスト再臨の預言を象徴的な言葉で表した新約聖書巻末の書、黙示録を題材にしています。

この作品には、黙示録の世界で、国を治める男児を産む運命にあった女性が描かれています。太陽を身にまとい、頭には12の星の付いた冠をかぶった神々しい姿を、ルドンは光と闇の対照によって独創的に表現しました。黒を「精神の代理人」と言い表し「本質的な色彩」として扱ったルドンの本領が発揮されています。

※8月9日(火)～9月25日(日)に開催する「夏の所蔵品展」で展示しています



ひろばサポーターがゆく かごしま環境未来館

【かごしま環境未来館 ☎806-6666 FAX806-8000】

クールチョイス(賢い選択)を学びに環境未来館へ

今年の夏は全国的な節電の呼び掛けや、ガソリン価格の高騰など、エネルギー資源に関する話題を目にする機会が多くなりました。これからエコ活動が一層重要になると思い、鹿児島市の環境学習・保全活動のシンボルともいえる施設、「かごしま環境未来館」取材しました。

同館では、さまざまなエコ活動を“興味を湧いてくるようなカタチ”で発信しています。例えば、二酸化炭素(CO₂)の排出量。「エコ計算機」では、冷蔵庫の開け閉めを減らす、エアコンの冷房温度を1度上げる、といった小さな「賢い選択」の積み重ねがどれくらいエコになるのか、CO₂と電気料金の増減がひと目で分かります。



また、同館では楽しく取り組める工夫を凝らしたイベントも行っています。8月20日(土)・21日(日)に開催される「こども遊びランド」では、テレビゲームもスマホもない時代の楽しいエコな遊びを体験できるそうです。環境保全活動が楽しいからやってみる。だから続けたい。市民一人一人の意識に働きかけることが、ごみ減量などの成果に結び付いていると感じました。

地球温暖化などの環境問題の解決は、私たちの意識改革がスタートラインです。未来のかごしまのために、一緒に賢い選択を続けていきましょう! クールチョイス!



ひろばサポーター 平川

【8面】でかごしま環境未来館のイベントを紹介しています